

# 音声工房だより

NTTアドバンステクノロジー株式会社 音声工房

〒244-0805 横浜市戸塚区川上町90-6 東戸塚ウエストビル

TEL.: 045-826-6026 FAX.: 045-826-6092

E-mail: sp4win@kana.ntt-at.co.jp

Copyright (C) 2001 NTT-AT

【本記事に記載された社名・商品名などは、一般に各社の商標または登録商標です】

秋晴れのすがすがしい天気が続いております。今年の冬の訪れは早そうで、朝夕の冷え込みもかなり厳しくなってきました。さて、今回の音声工房だよりでは、

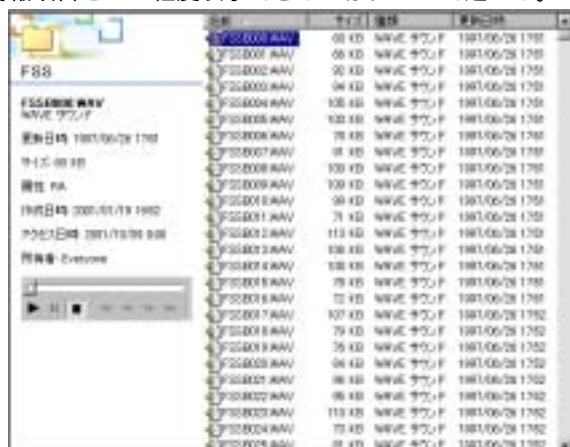
- (1) .WAV Tools による情報付与と、エクスプローラにおける情報表示、
  - (2) 音声工房 Tips: 音声工房 Pro/Custom/LongData におけるツールバーの変形、
  - (3) Windows Tips: DOS 窓でのファイル名などの便利な入力法
- という内容でお届けします。

## WAVEファイルに対する .WAV Tools による情報付与 および、エクスプローラにおける情報表示

### はじめに

Windowsにおけるサウンドファイルの標準であるWAVEファイルには、標準化周波数、符号化法のような属性情報の他に、著作権などの情報項目を付与することができるようになっていきます(本紙通刊61号参照)。

一方、Windows MEおよび2000のエクスプローラは、いろいろの項目を表示できるようになっています。ここでは、上記エクスプローラでは、サウンドファイルに対してどのような項目を表示できるのか、また.WAV Tools で付与した情報項目をどの程度表示できるのかについて述べる。



### Windows ME / 2000のエクスプローラ

Windows ME / 2000のエクスプローラは、Windows 98のエクスプローラと外観は似ていますが、かなりの機能アップが図られています。あるディレクトリを指示すると、ファイル一覧のほかに、左側にWEBページと呼ばれるものが表示されます(設定により表示させないようにできます)。サウンドファイルが格納されているディレクトリを

指示した場合には、WEBページとして、ファイルの概要が表示されます。Windows 2000では、図のように試聴用のスイッチ類も表示され、表示項目も豊富です。Windows ME / 98SEでは、試聴用スイッチは表示されません。

ファイルの表示法として、[表示 | 詳細]を選択した場合、デフォルトでは図示のように、[名前、サイズ、ファイルの種類、更新日時]の情報が、この順序で表示されます。Windows ME / 2000のエクスプローラでは、(初期状態では)[名前]の欄に白抜きの上三角があります。この印は、ファイル一覧が、[名前]をキーにして昇順に並べられていることを表しています。名前の欄を左クリックすると、下三角に変化し、ファイルが降順に並びます。他の項目、例えば[サイズ]の欄をクリックすると、その項目をキーとして、ファイルが並び替えられます。また、白抜きの三角印も移動します。

### 表示項目の追加

表示項目の追加・選択は、[表示 | 列の選択]から行なえます。これを指定すると、[列の設定]ダイアログが開きます。( [名前] の欄を右クリックして現れるコンテキストメニューからもできます。 )



デフォルトでは、この4項目がこの順に表示するように設定されています。このダイアログにおいて、表示したい項目をチェックし、[上に、下に]のボタンで表示順を指定すればよい。

新たに表示できる項目として、多くの項目が列挙されている。一般的な項目、およびサウンドファイルに関連する項目としては、

**属性、コメント、作成日時、タイトル、著作権、  
作成日時、アクセス日時、オーディオ形式、  
サンプルレート、オーディオのサンプルサイズ、  
チャンネル、再生の長さ**

がある。Windows MEと2000では若干異なるが、これ以外の項目もある。

### 追加項目の表示

サウンドファイルの一覧を表示しようとする場合、デフォルトの表示項目のほかに、標準化周波数(サンプルレート)やサウンド長が表示されていると便利である。そこで、.WAV Toolsにて情報付与したサウンドファイルをWindows 2000のエクスプローラにて、

**属性、作成者、著作権、オーディオ形式、  
サンプルレート、オーディオのサンプルサイズ、  
チャンネル、再生の長さ**

の項目を追加表示させようとした。

しかし、表示できた追加項目は、

**属性、オーディオ形式、サンプルレート、  
オーディオのサンプルサイズ、チャンネル**

のみで、

作成者、著作権、再生の長さは表示しません。

一方、Windows MEでは、いずれの追加項目も表示させることはできません。

ファイル名	フォーマット	長さ
JREY001.WAV	PCM 11.25kHz	1分05秒
JREY002.WAV	PCM 11.25kHz	1分05秒
JREY003.WAV	PCM 11.25kHz	1分05秒
JREY004.WAV	PCM 11.25kHz	1分05秒
JREY005.WAV	PCM 11.25kHz	1分05秒
JREY006.WAV	PCM 11.25kHz	1分05秒
JREY007.WAV	PCM 11.25kHz	1分05秒
JREY008.WAV	PCM 11.25kHz	1分05秒
JREY009.WAV	PCM 11.25kHz	1分05秒
JREY010.WAV	PCM 11.25kHz	1分05秒
JREY011.WAV	PCM 11.25kHz	1分05秒
JREY012.WAV	PCM 11.25kHz	1分05秒
JREY013.WAV	PCM 11.25kHz	1分05秒
JREY014.WAV	PCM 11.25kHz	1分05秒
JREY015.WAV	PCM 11.25kHz	1分05秒
JREY016.WAV	PCM 11.25kHz	1分05秒
JREY017.WAV	PCM 11.25kHz	1分05秒
JREY018.WAV	PCM 11.25kHz	1分05秒
JREY019.WAV	PCM 11.25kHz	1分05秒
JREY020.WAV	PCM 11.25kHz	1分05秒
JREY021.WAV	PCM 11.25kHz	1分05秒
JREY022.WAV	PCM 11.25kHz	1分05秒
JREY023.WAV	PCM 11.25kHz	1分05秒
JREY024.WAV	PCM 11.25kHz	1分05秒
JREY025.WAV	PCM 11.25kHz	1分05秒

### まとめ

Windows 2000のエクスプローラに装備された拡張機能を使って、サウンドファイルに適した一覧表示を試みましたが、サンプルレート、チャンネル数、などの表示が有効だけで、音声の長さのような重要な表示はできません。Windows MEでは、それも表示できず、従来の98と同程度です。

格納されたメディアに適した一覧表示が早くできないのでしょうか。Windows XPに期待しているのですが、どうなるのでしょうか。

## 音声工房 Tips 音声工房Pro/Custom/LongDataのツールバーの変形

音声工房 Pro/Custom/LongData の(スピードボタンが配置されている)ツールバーは、移動させたり、変形できることをご存知ですか？

(スピードボタン上ではない)ツールバーにマウスカーソルを置き、ドラッグすると、スピードボタンの部分だけがついてきます。それを波形表示領域に配置し、左端付近にマウスカーソルを配置して両側矢印を表示させ、右方向にドラッグすると、ツールバーは縦長になります。

このツールバー(というより、ツールボックス)は、青いタイトルバーの部分をドラッグすることにより、どこに

でも(音声工房のウィンドウ外でも)移動できます。

ツールボックスの[閉じる]ボタンを押すと、ツールボックスそのものが消えます。(復元するには、[表示 | ツールバー]を指示する。)

右図は、音声工房 Pro のツールバーを縦長の長方形にしたものです。



## Windows Tips DOS窓におけるファイル名などの便利な入力法

DOS 窓(通称)を使っておられますか? Windows 98/MEでは、MS-DOSプロンプト、Windows 2000ではコマンドプロンプトと表示されているものです。Windowsにもいろいろ便利なツールが備わってきましたが、DOS時代に提供された小回りの効くツール(UNIXやが発祥元)は、まだそろっていないようです。そこで、DOS 窓からこれらのコマンドを入力することになります。

Windowsでは、長いファイル名(long filename)や日本語(2バイト)のファイル名も使用できるのですが、

DOS 窓ではそれらを入力するのが大変です。その便利な入力法を伝授します。

コマンドラインからキーボード入力している途中で、エクスプローラからDOS 窓にファイルやディレクトリをドラッグする



というものです。試してみてください。

なお、最大化表示したDOS 窓を元に戻すのは、Alt + Enterです。

[ 完 ]

---